

令和 7年 1月 28日

熊本県病院薬剤師会会員 各位

熊本県病院薬剤師会 会長代行 田上 治美
学術委員長 牛島 智子

令和6年度 熊本県病院薬剤師会学術フォーラム 開催のご案内

謹啓

会員の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度、会員の皆様に日頃の成果を発表していただくための学術研究等の発表会を開催いたします。本フォーラムが皆様の情報交換や議論する場となりますよう、多数のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

日 時	令和 7年 3月 1日 (土) 14:00 ~ 17:30
場 所	熊本大学医学教育図書棟3階 第1 講義室 (熊本市中央区本荘 1-1-1 熊本大学病院敷地内) ※ 現地開催のみ となります (事前参加登録はありません)
参加費	熊本県病薬会員ならびに学生は無料 熊本県病薬非会員は参加費 (3000円) を申し受けます
研修単位	日病薬病院薬学認定薬剤師制度 2単位 (Ⅱ-6) 申請中

<プログラム>

14:00~14:05 開会

14:05~15:35 一般口演(90分 II-6:1単位)

一般口演① <薬剤師経験5年未満>

司会: 徳永 晃己(済生会熊本病院), 西村 文宏(熊本中央病院)

「入院がん化学療法レジメン鑑査における疑義照会を踏まえた処方介入の実態調査」
熊本大学病院 永崎 太清

「股関節骨折手術後におけるIT[®] 制御錠 PBPM の妥当性評価」 熊本市市民病院 濱岡 祐司

「MRSA 以外のグラム陽性菌菌血症におけるパソマイツの AUC と治療効果の関連性評価」
熊本赤十字病院 水田 夕稀

「注射自動払出機における搭載薬品の見直し」 済生会熊本病院 志岐 優花

一般口演②

司会: 古庄 弘和(熊本赤十字病院), 金子 哲也(熊本大学病院)

「抗血小板薬2剤併用療法が漫然と継続されていた脳梗塞患者に対する薬学的介入」
宇城総合病院 黒木 彩加

「オピオイドからフェンタニルへのオピオイドスイッチによる悪心改善効果とその要因についての後方視的検討」
済生会熊本病院 高橋 周平

「心不全治療における薬剤導入順序についての検討」 熊本中央病院 西村 文宏

————— 休 憩 15:35~15:45 —————

15:45~17:25 シンポジウム(100分 II-6:1単位)

「テーマ: 薬剤師力の深化」

司会: 楠本 将裕(熊本市市民病院), 森崎 崇文(熊本機能病院)

「電子処方箋導入への取り組みの現状と課題」 水俣市立総合医療センター 黒川 哲也

「中規模施設における周術期業務～術前から術後疼痛まで～」
熊本セントラル病院 栗崎 貴啓

「当院の医療安全に対する取り組み～薬剤関連インシデント分析をもとにした再発防止対策～」
熊本大学病院 大山 高廣

「PBPM で効率よく質向上～業務改善ツールとしての PBPM 活用事例～」
にしくまもと病院 長塚 元子

「薬剤師を主体としたポリファーマシー対策とその課題」 熊本赤十字病院 岩田 一史

17:30 閉会